

のむら産業

7131 ジャスダックスタンダード

■米穀向け包装資材・包装機械などを展開

包装関連事業が85%を占める

米穀精米袋の企画開発・販売、米穀用自動計量包装機を中心とする計量包装機械の企画開発・販売を手掛ける「包装関連事業」と梱包における問題を解決するための商品・サービスを提供する「物流梱包事業」を展開する。20年10月期の売上高構成比は包装関連事業85%、物流梱包事業15%である

包装資材、包装機械の両方を扱っていることに特徴

主力の「包装関連事業」では米穀精米袋を中心とした包装資材と包装機械を提供する。

包装資材は設計からデザインまでを行う完全オリジナル米袋から、ベースのデザインに好みの内容を組み合わせたハーフメイド米袋など多種多様な米袋を取り揃えている。包装機械は精米工場の生産から出荷までの合理化を目指した自動軽量包装機を中心に米穀用機械および菓子や新規分野の機械の企画開発を行っている。

同社の特徴として包装資材と包装機械両方を手掛けていることがあげられる。両方を扱っている企業は珍しく、両方を扱うことで、包装資材の取引により継続的に顧客との関係が築け、包装機械の取引により工場内への立ち入り、並びに設備関連の情報が入手できるようになっている。

顧客は主に全農系統卸や米穀卸等の精米工場、米穀小売、外食企業、生産業者である。



(出展:会社資料より)

のむら産業

7131 ジャスダックスタンダード

■米穀向け包装資材・包装機械などを展開

包装資材ではトップシェア

米穀向け包装資材では14%程度の市場シェアを有し、国内トップクラスとなっている。包装資材市場の競合は中堅・中小クラスの企業が多い。地域的には東日本では37%のシェア、西日本では7%程度のシェアとなっており、西日本に関しては拡大余地が大きい。

小型の米袋需要が堅調に推移することで市場は横ばいを維持

米の国内総需要は平成の初めころには年間1000万トンを超えていたが、令和元年では800万トンを割り減少傾向が続いている。

このことから米袋市場についても縮小が進んでいると思われがちであるが、米袋市場は近年概ね横ばい推移している。かつては米袋の主流は10キロ袋であったが、核家族化や一人世帯の増加により、売れ筋の米袋は10キロから5キロ、2キロ、1キロと小型化が進んでいるからである。

国立社会保障・人口問題研究所が公表した直近の将来推計によれば、2025年の単身世帯(1人暮らし)は、2015年より8.4%増えて1996万世帯になるとみられている。小型の米袋需要が堅調に推移することで、当面は市場は横ばいの状態が続くと考えられる。

のむら産業

7131 ジャスダックスタンダード

■米穀向け包装資材・包装機械などを展開
中長期の成長見通し

派手な成長はないが、同社業績は堅調に推移している。単体売上高は35億円(16年10月期)、37億円(17年10月期)、39億円(18年10月期)、42億円(19年10月期)、41億円(20年10月期)と拡大傾向にある。

今後も年率5%程度のトップライン成長が期待される。成長領域として期待されるのは、ペット市場や園芸市場での包装資材の展開、また海外向けの包装機械の輸出などである。

2019年度のペット市場は前年度比5.5%増の4,461億円となるなど、ペット市場は拡大が続いている。のむら産業はチューブロープ式(長くつながった筒状の包装資材を巻き取ったもの)の包装形態を用いた機械と資材に強みを有しており、これらはペットフードや猫砂の包装にも適しており需要開拓を進める方針。

また海外事業は、タイなどに向けて同社で最もハイスペックな包装機械を毎年数台輸出しており、米が主食で同社包装機械のニーズが期待できるアジアを軸に海外展開を広げることが期待される。

業績推移 (百万円・%)

決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2017/10	3,701	—	198	—	173	—
2018/10	3,923	6.0%	174	-12.3%	123	-29.1%
2019/10	4,203	7.1%	204	17.6%	134	9.5%
2020/10	4,134	-1.6%	271	32.6%	183	36.0%
2021/10予	-	—	-	—	-	—

連結業績推移 (百万円・%)

決算期	売上高	伸び率	経常利益	伸び率	純利益	伸び率
2019/10	5,047	—	306	—	181	—
2020/10	4,898	-2.9%	265	-13.3%	54	-69.7%
2021/10予	5,112	4.4%	321	21.0%	201	266.2%
2021/7 3Q	3,525	—	174	—	106	—
予想EPS/配当	単独:-円 連結:129.99円/-円 ※予想EPSは上場時発行済株式数で試算					

免責事項(ディスクレマー)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。

本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかなを問わず、いかなる責任も負いません。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは堅く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山五丁目13番3号

株式会社フィスコ

電話: 03-5774-2443(情報配信部) メールアドレス: support@fisco.co.jp